



町が誇る『水難救助技術』
を目指して

夏を迎え、積丹町へ海水浴・キャンプなど海へ遊びに来る方が多くなりました。コロナで外出を控えてきたせいか、例年よりも来町者が多いように思われます。

北後志消防組合積丹支署（俵谷支署長・署員18名）では、不測の水難事故に備え、7月上旬から小泊海岸で署員の水難救助訓練を行いました。訓練前には感謝の気持ちを込めて、小泊海岸のゴミ拾いを行いました。

この訓練は、レスキューボードやSUP（スタンドアップパドルボード）を使用して溺れた人を一刻も早く救助する訓練です。

町が誇れる高度な水難救助技術の取得を目指して、今年も訓練に励んでいます。



▲水難救助訓練

小林琉生新隊員が入署！

7月1日から同支署の新しい消防隊員として小林琉生さん（20歳）が勤務しています。余市町出身で野球とウエイトトレーニングが趣味で『消防士は、中学時代の職業体験で地元の消防署に行く機会があり、訓練をしている消防士を目にして憧れました。地元の北後志で働きたいという願いが叶い、積丹ブルーの素晴らしい海がある積丹町で勤

務することが憧れでした。これから、積丹町民のみなさんに信頼され、愛される消防士になれるよう日々精進してまいります。小さい頃からやっている野球で培った体力・精神力・チームワークを活かしていきたい。』と力強くの抱負を語ってくれました。



▲小林 琉生 隊員

— 北海道警察官を募集します —

北海道警察官の募集を受け付けています。採用試験の概要は、次のとおりです。

○採用予定

- 男性A区分：160名程度
- 女性A区分：50名程度
- 男性B区分：155名程度
- 女性B区分：55名程度



- 受付期間 8月21日（金）まで
- 第1次試験 9月21日（月・祝）
- 第2次試験 10月下旬から11月中旬

※詳細は、北海道警察のホームページまたは余市警察署までお問い合わせください。

【問合わせ先】余市警察署 TEL 0135 - 22 - 0110

まちの日記帳



ゴムバンドで健康な体に！ いきいきクラブ

6/23

高齢者のための運動教室「いきいきクラブ」が総合文化センター交流大ホールで行われました。

仁木町在住の健康運動指導士 岸本和歌氏を講師に、ゴムバンドを活用し、姿勢を改善する運動です。

コロナウイルス感染防止のため、9名の参加者もマスク着用と距離を保って、自宅でも取り組み、姿勢が良くなる動作や呼吸法を教わり、楽しく体を動かしていました。



第70回「社会を明るくする」運動 内閣総理大臣メッセージで伝達

6/24

昭和26年より始まった「社会を明るくする運動」は、記念すべき第70回目を迎えましたが、コロナ感染症拡大防止のため、今年の町村訪問パレードや住民集会などは中止となりました。

「内閣総理大臣メッセージ」は、後藤余市地区保護司会会長が来町され、松井町長に伝達されました。

犯罪や非行の防止と非行をした人たちの更生に理解を深め、安全で明るい地域社会を築くため、これからも大切な国民運動の一つとして続きます。



アライグマ根絶のため 「アライグマ講習会」を開催

6/26

アライグマによる農作物被害等を防除するため、箱わな設置等の知識や技術を取得する講習会が開催されました。

アライグマは、人獣共通感染症（狂犬病等）を媒介する恐れがあることから、積極的な防除が推奨されています。

受講者は、この講習を受講することで箱わなの設置、捕獲、処分を行うことが可能となります。

当日は町民・町職員合わせて13名が参加。「3密」を防ぐため、人数を制限しての開催となりました。

講師のファームエイジ（株）（当別町）は「今後個体数は確実に増える。地域が一体となって活動し、アライグマを根絶する必要がある。」と訴えました。



▲箱わなでの捕獲方法をレクチャー

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。事業主が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに健退共から退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方
対象となる労働者：建設業の現場で働く人
掛金：日額310円

●特徴

- ・国の制度なので安全、確実、申込手続きが簡単。
- ・経営事項審査で加入評価の対象に。
- ・掛金の一部を国が助成。
- ・掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税。
- ・事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算。

【問合わせ先】

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部事業推進課 TEL 03-6731-2866



”コロナ感染予防用品“の寄贈に感謝！
(株)高橋配管設備 (余市町)

6月24日に「コロナウイルス感染症の感染予防に役立てていただきたい。」と、余市町の(株)高橋配管設備(高橋哲雄代表取締役)から次亜塩素酸水と噴霧器が寄贈されました。寄贈の品は町内の保育所と福祉施設で役立てられています。また、高橋代表取締役からは「次亜塩素酸水は自社製造しているので、無くなり次第、補充の協力も。」と嬉しいご挨拶がありました。

小樽海上保安部便り No.3

～遊泳中の事故防止について～

5月31日、石狩市に所在する、海開き前の「あそびーち」で遊泳中の大学生1名が行方不明となる事故が発生しました。

7月からは遊泳や磯遊びをする方が増えてくる時期となりますので、海で遊ぶ際には以下の事項に注意してください。

◇気象情報の入手

遊泳や磯遊びを行う際は、気象情報を入手し、荒天が予想される場合には中止するよう、お願いいたします。

◇飲酒後には海に入らない

飲酒後は体の自由が利かず、運動能力も低下し、命に係わる重大な事故につながる危険性が高いことから、飲酒後には絶対に海に入らないよう、お願いいたします。

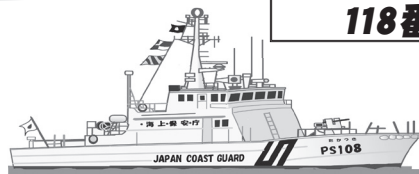
◇離岸流や引き波に注意

離岸流(海岸に打ち寄せられた波が沖に戻ろうとする際に発生する強い潮の流れ)や引き波(船の航行時に発生する波)により、沖合に流されることもあるので、水深の深い場所にはいかないように、注意してください。

【問合わせ先】

〒047-0007 小樽市港町5番2号
小樽海上保安部 (管理課)
TEL 0134-27-6118

海の「もしも」は
118番



～海上保安庁 建築士募集～

海上保安庁では、沿岸部や防波堤などに設置している灯台や海上保安庁職員が入居している事務所及び宿舍等の海上保安施設の建設、修繕、施設点検等を行う**建築士を募集**しています。

◇受験資格

・二級建築士以上の資格を有し、令和3年3月31日時点において、建築に関する業務経験を通算13年以上(大学を卒業した者にとっては9年以上)有する者など。

◇試験日程

- ・応募期限：令和2年10月1日 必着
- ・一次試験(書類選考)：令和2年10月5日
- ・二次試験(人物試験)：令和2年11月6日

◇申込方法等

申込方法、試験内容等は下記のHPアドレスからご覧ください。

◇海上保安庁 HP

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/saiyou/saiyou.html>